

3/27~4/10

国宝松江城

お城まつり



桜が満開となった松江城本丸をメイン会場に、神楽などの伝統芸能が楽しめる「さくらステージ」や、「城中いきなり時代劇」「松江武者行列」などが開催され、多くの観光客や市民のみなさんで賑わいました。

4/7

「プラバホール」

リニューアルオープン



「松江市総合文化センター」が2年にわたる大規模改修工事を終え、「さんびる文化センター プラバホール」を新しい愛称としてリニューアルオープンしました。今後、多くの音楽イベントを企画して、みなさんのご来場をお待ちしています。

松江まちかど  
ダイアリー

市報 松江 目次

- 02 松江市の令和6年度当初予算が決まりました
- 04 松江まちかどダイアリー
- 05 松江市長 上定昭仁の「上を向いていこう」/町自連だより
- 06 安居楽業/シリーズ松江の文化力×未来
- 07 松江の皆さんこんにちは。/マイルポート
- 08 令和6年度の当初予算の内容(市の財布の中身)
- 09 第3次健康まつえ21基本計画(R6~R17)を策定しました
- 10 松江市オリジナルSDGsロゴマークが決定! /オンライン学習支援「ポタンねっと」が始まります
- 11 松江市公式LINE友だち募集中! /まつえナビ
- 12 松江市職員採用試験/松江市文化協会 入会団体募集
- 13 食品事業者の皆さまへ~まもなく経過措置期間が終了します~/高齢者優待ICOCA(イコカ)のご案内
- 14 住宅用火災警報器の交換・点検について
- 15 マイナンバーカード申請の出張受付を行います/ひきこもり専門相談について
- 16 子育て・健康・福祉
- 18 健康について考えましょう
- 19 情報ひろば
- 26 でかけてごしない~イベント情報~

松江市ホームページ



防災メールに登録しましょう。  
QRコードを読み取って、  
空メールを送ってください。



商標について：QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

松江市長 上定 昭仁の

# 上を向いていこう



Vol.34

「令和6年度、  
始まりました！」

新年度がスタートしました。気持ちも新たに「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」の創造に向けて、市民のみなさんと一緒に松江市の歩みを進めるため、大切にしたい3つの視点をご紹介します。

## 〈市内の バランスの取れた発展〉

本市にとって喫緊の課題の一つが、持続可能な地域社会を築くのに必要となる移動交通の確保です。路線バスやコミュニティバスの運行効率化を図り、Aーデマンドバスやグリーンズローモビリティなど多様な手段を活用した交通ネットワークの構築によって、市内のバランスの取れた発展をめざします。

## 〈暮らしが便利で快適に 暮らせるまちの実現〉

さらに、本市がこれまで進めてきた、育児相談のための「まつえの子育てAーコンシェルジュ」や、「書かなくて済む窓口」など行政手続きを簡単にスピーディーに行える環境の充実化を図ります。また、デジタル技術の活用に合わせて、市民のみな

さんに寄り添った、対面での行政サービスや相談対応に力を入れることで、「ちよっどいい市役所」を実現します。

## 〈脱炭素化の推進と環境に やさしいエネルギーの確保〉

加えて、堀川遊覧船の電動化や、再生可能エネルギーの開発と宿泊・観光施設での利用を促進します。これらを通じて、本市全体の環境負荷を低減し、「国際文化観光都市」である「松江ならではの」の魅力を高めてまいります。



〈堀川遊覧船の電動化〉

市民のみなさんには、引き続きのご理解とご支援をお願いするとともに、市政に対する建設的なご意見をお待ちしています！



〈市長への手紙〉

## 町自連だより

### 玉湯地区自治会連合会の紹介

玉湯地区自治会連合会

会長 江畑 勲

玉湯地区自治会連合会は、四つの自治会と一つの連合自治会で構成され、構成世帯数は約1,500世帯です。会では、自治会活動の調査研究、情報の収集・提供、自治会相互の親睦などを目的に、総務部、環境部、研修部、防災部に分かれ、レクリエーションや福祉活動・防災研修などを行っています。

昨年度はコロナ禍で休止していた健康ウォーキングや新年賀会などを4年ぶりに開催しましたが、健康ウォーキングについては、残念ながら雨天のため中止となってしまいました。

玉湯地区は、山陰道の開通、国道9号線の改良、市街化区域決定の影響もあり市内では世帯数・人口の増加が著しい地区の一つです。しかしその反面、自治会への加入率は50%台と非常に低いのが実情です。現在、どの地域でも自治会離れが進み加入が低迷している現実を見据え、会員みんなで今後の自治会はどうあるべきかを模索し、会の活性化に繋げていきたいと思っております。



〈新年賀会で玉湯音頭を踊る参加者の皆さん〉

## 地域おこし協力隊の

あん きよ らく きょう  
**安居 楽業**



〈松江地域おこし協力隊〉

vol.1



のどかに暮らし、仕事を楽しむ

## 魂の肉体表現者ジロー今村の語るより感ぜろ!!

松江地域おこし協力隊の、ジロー今村こと今村次郎です。地域おこし協力隊になって2年が経ち、3年間の任期のラストイヤーに突入しました。

わたくしジロー今村は、ストリートパフォーマーとして「愛」のあるまちづくりに貢献するために松江にやってきました。2003年より毎年松江でパフォーマンスを行ってきた縁もあり、2022年に移住して早2年。ちなみに松江観光大使でもあります。



ジロー今村にとって「愛」とは「パフォーマンス」です。

イベントやお祭りへのストリートパフォーマンスでの商店街の活性化やイベント集客に携わるほか、保育園幼稚園や小中高等学校でのキャリア教育講演を行い、生き方の多様性を伝えることにも力を入れており、パフォーマンス(スポート皿回し)を通じた次世代を担う若手育成や、高齢者のサロンなどで余暇の生きがいづくりのお手伝いにも関わっています。

今年、松江市を中心として島根県民およそ65万人に伝える勢いで積極的にパフォーマンス活動をしています。唯一無二のパフォーマンスステージカー「パーフェクトジローマン号」に乗って、県内19市町村をめぐる大道芸キャラバンを遂行予定です。来年の3月には、地域お



こし協力隊としてのジロー今村の軌跡を辿り、これまでの集大成として島根県民会館中ホールにて卒業記念公演の開催を予定しております。

これからも、ジロー今村の溢れる愛とパワーが、みなさんの力となるようにパフォーマンスを続けていきます。しかし、パフォーマンスショーはみなさんが見ただけからこそのもので、決して一人では成り立たないものであります。どれだけ多くの方々に伝えられるか、チャレンジの1年になります。今後とも、応援よろしくお願ひします!

## シリーズ「松江の文化力×未来」

松江の文化力の次世代を担う人をご紹介します!

Vol.14



たかはし やすおみ  
**高橋 泰臣**

松江出身・市内在住。東京芸術大学の音楽科を卒業後、松江市にUターン。市内で勤務しながら、オペラ歌手として、松江にオペラを普及する活動に取り組んでいる。

## オペラを松江の日常に

私と音楽との出会いは4歳の時でした。友人の通うピアノ教室に、私もついて行ったことがきっかけです。ただ、当時はピアノよりも歌に興味をもつたらしく、ずっと歌ばかりを歌っていたようです。

その後、中学3年生で合唱を経験したことで歌の魅力を改めて感じ、高校では合唱部に所属、大学進学においても音楽の道を選びました。

現在は、松江清心養護学校の教諭として勤務しながら、オペラ歌手としても活動し、オペラの普及に取り組んでいます。

私は、オペラを松江の文化や「日常」にしたいと考えています。オペラを1回きりの特別なものではなく、映画を観るような感覚で、楽しんでもらえるものにしたいたいと思っています。

また、オペラを松江の文化として残していくために、子どもたちに本物に触れてもらうことが大切だと思っています。通常のコンサートは



歌の指導をする高橋さん (左)

未就学児が入場できない場合が多いですが、私が所属している「しまねだんだんオペラ」では、何歳でも観に来てもらえるようにしています。

私にとって歌は、修行みたいなものです。苦しいことが本当に多く、月に1回のレッスンの時には、師匠に厳しく指導を受け、とても鍛えられています。

ただ、オペラ公演を重ねることで、イタリアオペラの伝統文化の末端を担っていると感じることができると、これまで続けてこられたと思っています。

今後、オペラが徐々に松江の日常になるように、さまざまな人を巻き込みながら、活動を続けていきたいと考えています。

## 松江の皆さん こんにちは。



あき 哲 藤 もり 森

昭和21年、旧能義郡広瀬町生まれ、広瀬小・中・松江北高、奈良県立医大卒。奈良県内の病院・診療所で内科医として勤務。現在も週3日、パート医を継続中。橿原市在住。近畿松江会会員。

1. 左肘関節を骨折し、3歳頃まで松江市内の骨接ぎ院に通院したこと。
  2. 末次公園にハーゲンベック猛獣ショーを見に行つてライオンなどのショーを見たこと。
  3. アーケード付きの賑やかな天神橋商店街で迷子になり泣きそうだったこと。
  4. 松江大橋のたもとで手漕ぎボートに乗ったことや泳いだこと。
  5. 力道山のプロレスを観戦し「リキ・リキ」と声援したこと。
  6. 松江城テニスコートでのテニス大会に父が参戦したので、母と応援したことや、外曲輪広場で父にテニスの手ほどきを受けたこと。
  7. 一畑百貨店が開業し、初めてエスカレーターに乗ったことや綺麗なお姉さん達がエスカレーター・ガールなどをしておられたこと。
  8. 新大橋経由で通学していたが、昭和三八豪雪では宍道湖に氷が張りその上で遊んでいる人達がいたこと、暖かくなると氷が流水となつて次々と流れたこと。
  9. 松江日赤病院の円形病棟に入院した時の優しい看護師さん達は元気にしておられるのかな？
  10. 北高の宍道湖一周マラソンの時、沿道の人達がお茶で励ましてくれたこと、国道9号線は舗装工事前のため延々と砂利道が続いていたこと。
  11. 令和元年5月には近畿松江会指定の大橋川辺の席でホーランエンヤを見学したこと。
  12. 令和5年夏には数十年ぶりに水郷祭の花火を、相変わらず暑い中で見学したこと。
- 多くの思い出をありがとう、松江！

近畿松江会にご入会ご希望の方はご連絡ください。

〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町2-34 東洋軒ビル4階 竹谷設計事務所内 近畿松江会事務局 ☎090-3054-9159 (竹谷)

## まちをよくする マイルレポート

### 男女共同参画社会をめざして

松江市男女共同参画審議会 会長 丸山 実子

根・広島両県での情報共有フォーラムを終え、男女共同参画先進国・北欧の誰もが働きやすく働きたいの環境づくりについて事例報告をしました。

松江市では、性別にかかわらず、あらゆる分野で自分の意思で自由に選択ができ、互いを大切にしながら「だれもが協力し合って仕事も家庭も大切にできる(できる)柔軟な社会」(男女共同参画社会)をめざし、さまざまな施策に取り組んでいます。「第3次松江市男女共同参画計画」では大目標に「市民一人ひとりが性別にかかわらず、ともに支えあい、いきいきと暮らしていける松江を掲げ、

「(1)男女共同参画意識が浸透した社会を実現しよう」「(2)男女がともに活躍できる社会を実現しよう」「(3)あらゆる暴力の根絶など安心して暮らせる社会を実現しよう」の3つをめざしています。さまざまなイベントも行い、3月24日は世界最高齢アプリ開発「ITエバンジェリスト」の若宮正子氏をお招きし、学生も含めたトークショーは180人を上回り大盛況でした。



若宮正子氏とのトークショー

松江市のみならず、島根県男女共同参画事業にも関わらせていただいております。所属を置く島根大学では専門のキャリア教育(ライフ・キャリアデザイン)の視点を生かし、ダイバーシティ推進室員を担っています。本学においては、2019年ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)に採択され、更には2023年広島大学と共同で同イニシアティブ(調査分析型)に採択されたことで、調査分析員として、スウェーデンを訪問しました。第一段報告として、島



島根県での情報共有フォーラム



広島県での情報共有フォーラム